

倉敷市行財政改革プラン2020（案）の策定について

1 趣旨

倉敷市の行財政改革については、平成28年度から令和元年度まで、倉敷市行財政改革プラン2016に基づき取り組んできたが、令和2年度以降も引き続き、本市の行財政改革を進める計画案として策定したもの。

2 概要

「行財政改革プラン2020」では、これまでの行財政改革の趣旨を踏まえつつも、単なるコストカット的な発想に留まることなく、人口減少社会に見合うよう事業規模や施設規模を最適なサイズにしていくほか、変わりゆく社会情勢や市民ニーズに対応できるよう行政サービスの提供内容の見直しを図る。また、近年の気候変動を意識した防災・減災、地球温暖化対策の対応や、「Society5.0」で実現する未来の社会を見据え、労働力の減少を補う新技術の活用など、新たな試みにも取り組む。

3 計画期間

令和2年度から6年度までの5年間

4 実施効果額（目標）

5年間で56億2千万円

5 取組内容（教育委員会関係分）

倉敷市行財政改革プラン 2020実施項目（案）

《教育委員会》

No.	新規 取組	実施項目	達成目標	担当部署
1	○	幼稚園の集団規模の適正化	公立幼稚園における幼児教育の集団規模確保のため、適正配置計画を策定するとともに、施設・敷地の有効活用策を策定します。	学事課
2	○	市立高等学校の適正配置計画の策定	市立高等学校の魅力向上と体制整備を図るため、適正配置計画を策定します。	学事課
3	○	教員免許状更新講習の実施	教員の負担軽減と優秀な人材確保の観点から、教育センター等で教員免許の更新講習を実施できるよう検討します。	指導課（教育センター）
4	○	公民連携手法による大高小学校の学校給食調理場・校舎の建替え	令和4年度末までに、公民連携手法（DB方式）により、大高小学校の学校給食調理場、及び一部校舎を建替えます。	保健体育課 教育施設課
5		給食調理業務の民間委託	安定的に給食を提供できるよう、学校・保育園・認定こども園における調理業務・配送業務・施設維持管理業務の民間委託を導入します。	保健体育課 保育・幼稚園課
6	○	図書館の運営方針の検討	令和4年度末までに、民間活力の導入を視野に図書館の運営のあり方を検討し、今後の運営方針を決定します。	中央図書館